

2024年4月16日

「胃内視鏡的粘膜下層剥離術の初学者における高周波ナイフの選択に関する単施設後ろ向き観察研究」

1. 研究の対象

大阪急性期・総合医療センター消化器内科に、西暦2016年7月1日～西暦2023年7月31日までの間に早期胃腫瘍に対するESDを行なった患者さん

ESD:内視鏡的粘膜下層剥離術

2. 研究目的・方法

「目的」早期胃腫瘍に対するESDにおける治療処置具の選択が、ESD初学者の治療成績に及ぼす影響について検討するため

「方法」対象患者さんの使用処置具（高周波ナイフ）ごとの内視鏡治療成績の調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後～2027年12月31日

「利用又は提供を開始する予定日」2024年5月31日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診断名、年齢、性別、抗血栓薬、血液透析の有無、併存疾患、病変情報（大きさ、部位、肉眼型）、治療内容（治療の完遂率、治療時間、合併症）、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター消化器内科

研究責任者：部長 井上 拓也

電話 06-6692-1201 内線 7228